

市戦没者追悼式

先の大戦で祖国のために殉じられた1,720人の戦没者へ追悼の誠をささげるとともに、平和を祈念し戦争の悲惨さ、命の尊さを次の世代へ語り継いでいくため、市戦没者追悼式を行います。

時11月14日(木) 午前10時30分
場中央体育館

※追悼式終了後、市遺族連合会主催の戦没者慰霊祭が行われます。

社会福祉課 ☎(88)8111

生活困窮者の自立支援窓口

どのような支援が必要か一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、問題解決のサポートをしています。

住居確保給付金 離職などにより住居を失う人に対し、家賃費用を有期で支給し就職を支援します。

就労準備支援 就労体験など、就労に必要な訓練を実施し就業機会を提供します。

一時生活支援 住居喪失者に対し、有期で生活に必要な食・住の支援を行います。

家計改善支援 家計を「見える化」し、家計の立て直しを支援します。

子どもの学習支援 子どもへの学習支援や保護者への助言を行います。

社会福祉課 ☎(88)8113

介護予防事業1~3月コース



時令和2年1~3月の3カ月間

対65歳以上で介護が必要になるおそれが高い人

対象地区 須賀川・浜田・西袋・稲田・小塩江・大東・岩瀬

※市内各地区で順次開催

運動器機能向上教室 各公民館などでの運動教室(週1回・計12回)

栄養改善指導事業 管理栄養士による訪問指導(月1回・計3回)

口腔機能向上事業 歯科衛生士による訪問指導(月1回・計3回)

閉じこもり、認知症、うつ予防の支援 保健師などによる個別相談

11月29日(金)

須賀川・浜田地区 中央地域包括支援センター ☎(88)8215

西袋・稲田地区 西部地域包括支援センター ☎(75)3222

小塩江・大東地区 東部地域包括支援センター ☎(79)1551

岩瀬地区 長沼・岩瀬地域包括支援センター ☎(67)3113

長寿福祉課 ☎(88)8117

楽しくウォーキングしましょう

すかがわ健康づくりポイント事業

須賀川市民歩こう会

忘年ウォーク&年越しそば 空港公園をスタートとする約6~9*メートルのコース

時12月8日(日) 午前9時30分~午後1時(午前9時集合)

集合場所 空港公園エアフロントエリア駐車場

¥1,000円

須賀川市民歩こう会会長 木村 宏 ☎(76)2889

公開講座「自分の血圧を知り、高血圧を予防しよう」

時11月16日(土) 午前10時30分~正午

場福島病院附属看護学校(芦田塚13)

関心のある人ならどなたでも参加できます。定20人

講義 「血圧とは、高血圧と低血圧」

体験 自分の血圧と脈拍を知る ※動きやすい服装でお越しください。

電話またはFAXでお申し込みください。

11月13日(水) 午後5時

国立病院機構福島病院附属看護学校 ☎(75)2285

(75)2607

定期予防接種を忘れずに

第1期麻しん風しん混合ワクチン 対1~2歳未満

第2期麻しん風しん混合ワクチン 対小学校就学前の1年間(平成25年4月2日~26年4月1日生まれの人)

二種混合(ジフテリア・破傷風)ワクチン 対小学6年生(平成19年4月2日~20年4月1日生まれの人)

※②・③の接種期限は、令和2年3月31日(火)です。

県内指定医療機関

予防接種予診票を紛失したときは、再交付の手続きが必要です。母子健康手帳をお持ちの上、健康づくり課にお越しください。

健康づくり課 ☎(88)8122

地域医療を守る医師が必要です

公立岩瀬病院では、地域医療に貢献し、即戦力となる医師を随時募集しています。

当院は、医師になるための卒後初期臨床研修を受けることができる施設として認定されています。

希望者の病院見学を随時受け付けていますので、詳しくは、ホームページをご覧ください。

公立岩瀬病院 医師募集 検索

公立岩瀬病院 ☎(75)3111

乳がん検診・骨粗しょう症検診の受診はお早めに

乳がん検診

前年度までに登録している40歳以上の偶数年齢の女性 ●本年度初めて登録する40歳以上の女性

※受診には登録が必要です。健康づくり課に電話でお申し込みください。

受診期限 12月7日(土)

¥300円

昭和53年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた人には、無料のクーポン券を郵送しています(受診期限後は使用できなくなります)。

骨粗しょう症検診

40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性

※対象者には、5月下旬に案内はがきを郵送しています。5月以降に転入した人や案内はがきを紛失した人は、健康づくり課にご連絡ください。

受診期限 11月30日(土)

¥500円

各検診とも70歳以上の人、生活保護世帯の人、65~69歳の後期高齢者医療被保険者(保険証の提示が必要)は無料

※年齢は令和2年3月31日現在

実施医療機関など詳しくは、健康づくり課にお問い合わせください。

健康づくり課 ☎(88)8122

胃がん・子宮がんの集団検診

胃がん検診

40歳以上で登録している人

胃部エックス線間接撮影(バリウムを飲みます)

子宮がん検診

前年度までに登録している20歳以上の偶数年齢の女性 ●本年度初めて登録する20歳以上の女性

頸部がん検診(視診、細胞診)

受診には登録が必要です。健康づくり課に電話でお申し込みください。

各検診とも500円

※70歳以上の人、生活保護世帯の人、65~69歳の後期高齢者医療制度被保険者(保険証の提示が必要)は無料

※年齢は令和2年3月31日現在

検診日程

Table with columns: 実施日, 受付時間, 会場. Rows for Gastric Cancer and Uterine Cancer screenings.

健康づくり課 ☎(88)8122

いつまでもお元気で

~百歳賀寿~

橋本 ヒロさん

(大正8年9月26日生まれ)

ヒロさんは農業を営んでいて、米や野菜を作っていました。96歳位まで農作業をしたり、家の近くの草むしりをしたりしていました。

好き嫌がなく何でも食べることがヒロさんの長寿の秘けつです。



ユニバーサルデザインの推進

~だれもが安全・安心に暮らせるまちづくり~

ユニバーサルデザインとは、年齢や性別の違い、生まれた国や言葉・文化が違う人、体が不自由な人など、様々な人たちが一緒に暮らす中で、みんなが利用しやすいように「もの」や「サービス」を設計・計画する考え方です。

バリアフリーとの違いは、障害(バリア)を取り除くだけではなく、初めから全ての人を使いやすいようにデザインするところです。

市では、このユニバーサルデザインの考えを取り入れ、全ての人が地域の中で安全に安心して生活できる社会を目指しています。

市庁舎の取り組みの一例

庁舎内の案内サインを分かりやすくしました。

1階に調乳が出来る授乳室を設置しました。

身近なところから始めましょう

違法な迷惑駐車や駐輪はやめましょう(優先駐車場などは、必要な人のためにあることを考える)。

困っている人がいたら、声を掛けて手伝いましょう。

地域で改善が必要な箇所などについて、解決に向けて話し合しましょう。

社会福祉課 ☎(88)8111



予防方法は? 次の3つのポイントを守ることで、発症率が低くなるというデータがあります。
①1歳までは、あおむけに寝かせる
②うっ伏せ、あおむけのどちらでも発症しますが、うっ伏せの方が、発症率が高いと分かっています。

また、受動喫煙も影響するため、妊婦や赤ちゃんのそばで喫煙することはやめましょう。
健康づくり課 ☎(88)8123



すこやか通信

11月は

「乳幼児突然死症候群 対策強化月間」です

睡眠中に赤ちゃんが死亡する原因には、乳幼児突然死症候群(SIDS)という病気が、窒息などによる不慮の事故があります。

平成29年の国の乳児死亡の原因をみると、3位が不慮の事故、4位がSIDSとなっています。
また、窒息事故の予防にもつながります。
②できるだけ母乳で育てる
母乳で育てると発症率が低いことが分かっています。

③たばこをやめる
たばこは大きな危険因子です。妊娠中の喫煙はおなかの赤ちゃんの体重が増えにくくなるほか、呼吸中枢にもよくない影響があります。

①おおよそ出生6000から7000人に1人と推定され、生後2カ月から6カ月にかけて多く発症します。

健康づくり課 ☎(88)8123